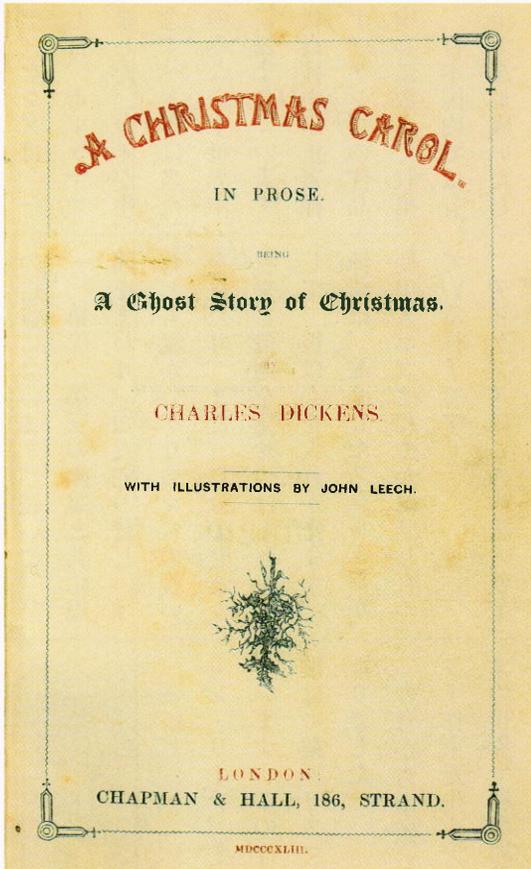


やまとの名品

天理図書館



クリスマス・キャロル

チャールズ・ディケンズ著

ロンドン 1843年刊

縦17cm 横11.5cm

『オリヴァー・トウィスト』『二都物語』をはじめ、数多くの小説で知られるイギリスの大作家チャールズ・ディケンズは、一八一二年二月七日、ポーツマス近郊に生まれました。今年が誕生二百年の記念すべき年に当たり、イギリスのみならず世界中で祝賀ムードに包まれています。

本館は、二代真柱中山正善様の時代から、ディケンズの作品を、初版本を中心に数多く収集してきており、日本国内では有数のコレクションを形成いたしております。

ディケンズといいましたら、まず思い浮かぶのは、『クリスマス・キャロル』ではないでし

ようか。冷酷な高利貸しの老人スクルージは、クリスマス・イブの晩に、昔の仲間のマレーイの亡霊に会います。続いて、第一、第二、第三の幽霊と共に周囲をまわり、知人宅の貧しいけれども温かいクリスマス祝いの祝いを見たり、また、自分の悲惨な将来と最期を見せつけられたりして、彼は心を入れかえます。

挿絵は、改心したスクルージが、使用人ボブと和やかに話し合っている様子です。

ディケンズはこの物語の執筆に没頭し、原稿には沢山の改変の跡があるといえます。初版は六千部、装幀と印刷は大変に凝ったもので、挿絵は有名画家ジ

オン・リーチ、手彩色が施されています。この作品によって、彼は一躍クリスマス福音作家となりました。

今月から本館で、「ベストセラー作家誕生―ディケンズ初版本の世界」展が開催されますが、この『クリスマス・キャロル』も展示されますので、ぜひご覧になって下さい。



(天理図書館 瀬川清人)

天理図書館のお知らせ Tel:0743-63-9200 <http://www.tcl.gr.jp/>
 ○天理図書館開館82周年記念展「ベストセラー作家誕生―ディケンズ初版本の世界」
 日時：10月19日(金)～11月4日(日)9：00～15：30 会期中無休・入場無料
 ◆平日(午前9時～午後5時半) 土・日・祝(午前9時～午後4時半)
 10月18・26・31日は休館。
 (本欄にて紹介した名品の閲覧については係へお尋ねください)